

第3回 おーラジ放送番組審議会議事録

開催日時 平成30年5月17日(木) 10時00分～11時30分

開催場所 小山市水道事業 2F 会議室

委員出席 審議委員総数 8名
出席委員数 8名(代理出席含む)

■出席委員(敬称略)

小森谷 昌利 会長(小山市総務部長)

片岡 三夫 委員(小山市消防本部 危機管理監)

添野 雅夫 委員(小山市教育委員会 教育部長)

杉田 定男 委員(地域管理官兼交通管理官) ※代理出席※

中村 崇人 委員(小山農業協同組合 企画管理部長)

尾林 正人 委員(小山商工会議所 事務局長)

大橋 千枝子 委員(消費者友の会 理事)

細井 眞樹子 委員(おやま男女共同参画の会 副会長)

■放送事業者側出席者

宇和嶋 則夫 おーラジ 局長(テレビ小山放送 取締役事業本部長)

加藤 善 おーラジ 局長代理(テレビ小山放送 放送部次長)

甫坂 裕子 おーラジ パーソナリティ

【会議進行内容】

1. 開会
2. 局長あいさつ
3. 委嘱状交付
4. 審議会委員の紹介
5. 会長の選出

会長 小森谷 昌利様

副会長 片岡 三夫様

6. 報告

- ・開局して半年が経過した、おーラジの運営状況に関する報告
→加盟店・クライアント数の報告等

(委員) 加盟店の継続率はどれくらいか？

(事務局) 60～70%くらい。飲食店などは効果が出やすい傾向。

(委員) 加盟店の目印はシールのみか？

(事務局) 加盟店シールと、加盟店の旗を掲示していただいている。

・放送報告

→ Jアラート訓練、防災ラジオ自動起動試験放送、半年記念番組などの放送実績

・防災ラジオ

→防災ラジオ配布台数や販売について報告

(委員) 防災ラジオの配布数については、辞退された方もいるため、報告の数字と異なる点がある。

防災ラジオについては、おーラジオの電波を受信している状態でないと緊急放送が入らない場合があるため、改めて周知する必要がある。

(建物の中心部には置かない、電波の入りやすいところへの設置を促す等)

また、おーラジオのHPにも、防災ラジオの販売について掲載した方が良いと感じる。

7. 議事

放送番組の審議

審議対象番組について各委員より放送聴取の感想・意見・疑問点等を挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行した。必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答を行った。

①審議番組「にじいろスマイル 15時台（平成30年4月18日放送）」

※パーソナリティ：三上雅子

(委員) 母親目線で、学校の話が豊富でよかった。

(委員) 虹の話について、興味深い話を展開していた。

(委員) 主婦の方や子育て世代の方に共感を得られる内容だと感じた。

②審議番組「さくらじお 9時台（平成30年4月23日放送）」

※パーソナリティ：信田敦子

(委員) 家族の話が多い印象。そこまで話して良いものなのか。

家族の話題から何か発展があるともっと良いと感じる。

(事務局) どこまで家族の話を広げるかは、パーソナリティに任せている。

毎回家族の話をしているわけではなく、新聞の話題なども取り入れている。

(委員) マルシェの話や、お店の活性化につながる話題が良かった。

(委員) 朝のラジオとしては、少しトーンが低いと感じた。
「月曜日の朝から辛い」というのは、もう少し配慮が必要なのではないか。

(委員) KDDI 庭園開放の話題について、もっと詳細を伝えた方が良いと感じた。
(事務局) イベント前の告知にはじまり、イベント開催中は生レポートを実施。
今回の番組ではイベント後の感想を述べて、来年への誘致としている。

8. その他

おーラジに関してのご意見、ご質問

(委員) 番組へのメッセージとは別に HP などで、おーラジ全体に対する意見や感想をリスナーが伝えられる方法はあるのか？
また、リスナー属性を調べるためにもアンケート回答などを実施することも必要なのではないか。

(事務局) 番組メッセージ以外には現時点では、おーラジ全体に対する意見は設けられていない。
アンケートについてはどこまで回答数を得られるか分からないが、開局後半年が経過したので、今後実施することも検討したい。

(委員) おーラジの加盟店であるということが、お客さんに周知されていないように感じる。お店側からも、おーラジ加盟店であることをもっとアピールするように促した方が良いのではないか。

(委員) 年配の人向けの曲や話題が少ないと感じる。ゆえに、年配の方はあまり聴いていない。若い人はたくさん聴いているという印象。

(委員) 以前よりも、たわいもない話だけで終ったり、分からないことをそのままにしたりせず、しっかりと結論づけて話すようになったと感じる。

(委員) 小山市の重要なイベントやフォーラムについては、何度も告知して欲しい。

(事務局) 小山市のイベントについては、テレビ小山と連携して告知している。
おーラジで瞬時に告知し、テレビ小山でイベント開催後に、映像を通して目で補完できるようにしている。

(委員) 番組編成基準に該当する項目は全て満たしているのか？

(事務局) 番組編成基準の内容については、国で一律に決められているもの。
放送テーマなどを決めてしまうと、その話題に得意、不得意があるため時間帯ごとには決めていない。
偏りなく、全ての内容を網羅していると思われる。

9. 放送番組審議会の次回開催について

次回の番組審議会は 8 月お盆明けの週に開催することを全員一致で承認